

令和6年度第9回 感染症発生動向調査協議会 議事概要

1 日 時 令和6年12月18日（水） 14:00～

2 場 所 岐阜大学医学部本館 1階 入札室（岐阜市柳戸1-1）

3 出席者

委 員 : 馬場 尚志（岐阜大学医学部附属病院 生体支援センター センター長）

大西 秀典（岐阜大学大学院医学系研究科 小児科学 教授）

澤田 明 （岐阜大学医学部附属病院 眼科 臨床准教授）

加藤 達雄（国立病院機構長良医療センター 院長）

大野 元 （岐阜県産婦人科医会 理事）

事 務 局 : 酢谷 奈津（感染症対策推進課 感染症対策第二係長）

伊地田 妙香（感染症対策推進課 技師）

村瀬 真子（保健環境研究所 所長）

岡 隆史（保健環境研究所 主任専門研究員）

永井 宏幸（保健環境研究所 専門研究員）

4 議 題 （進行：加藤委員）

（1）前月の感染症発生動向について

（2）検討すべき課題について

（3）情報提供（月番委員専門分野から）

（4）その他（感染症対策推進課から）

5 議事概要

【前月の感染症発生動向について】

- ・事務局からの説明は資料のとおり。
- ・月番委員のコメントについては資料のとおり。

【検討すべき課題について】

○岐阜県の急性呼吸器感染症(ARI) 定点医療機関の指定について

（事務局から）

- ・令和7年4月からの急性呼吸器感染症(ARI) サーベイランス開始にむけて、定点設計を行っています。
- （委員から）
- ・定点の設定については、当該サーベイランスの目的を明確に医療機関側に伝えることが重要だと思います。また混乱の無いよう、データの集計方法などについても、事前の説明が必要と思います。

○年末年始の海外旅行にむけた感染症への注意喚起について

（委員から）

- ・今後のことも含め、感染症に対して普段あまり関心の無い方々への注意喚起が重要だと思います。
- （事務局から）
- ・県及び市町村の旅券発行窓口に、注意喚起のポスターの掲示を依頼しようと思います。